

コロナ禍における 中国の教育事情と教育機関の対応例

中華人民共和国 国際関係学院 河原 洸亮

在中華人民共和国日本国大使館附属 北京日本人学校 栗本 和明

自己紹介

河原 洸亮 (かわはら こうすけ)

□ 2015年4月～2017年3月

広島大学教育学研究科 社会認識教育学コース 博士課程前期

□ 2017年4月～

広島大学教育学研究科 社会認識教育学コース 博士課程後期

□ 2018年10月～

国際関係学院 外国語学部 日本語コース 講師

□ 2019年10月～

北京日本人学校 学習支援ボランティア

北京市内の教育機関の動き

| | | 1月 | 2月 | | 3月 | | 4月 | | 5月 |
|--------------|-----------------|---|----|---|---------|----|--------------------|--|----|
| | | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | |
| 在北京 教育機関 | 幼～高 | 1月24日～2月16日 春節・冬季休業 | | 17日～  遠隔授業開始（2学期） | | | | | |
| | 大学 | 1月中旬～2月中旬or末 春節・冬季休業 | | 24日～  遠隔授業開始（2学期） （一部授業は再開見合わせ） | | | | | |
| | 北京 日本人 学校 | 1月26日～臨時休校・春季休業 （学習支援，学校再開に向けての準備，日程調整，保護者対応など…） | | | | | | 20日～  再開見合わせ中の授業開始 | |
| 日本国内 教育機関 | 幼～高 | 通常授業 | | | 休校・休業期間 | | 始業→休校（？） （再開準備） | | ？ |
| | 大学 | 通常授業 | | 冬季休業 | | | 始業→休校（？） （再開準備） | | ？ |

本日の報告事例

北京市内教育機関の対応例として、

報告事例① – 国際関係学院（跨文化交流）

報告事例② – A中高一貫校（数学 I）

報告事例③ – A幼稚園（「图形创意」）

報告事例④ – 北京日本人学校（Zoom授業導入まで）

国際関係学院（跨文化交流）

□ 跨文化交流（異文化コミュニケーション）

日時：4月23日（金）13:00～14:50

学年：大学2年

人数：20名

時間：50分 + 50分（計100分）

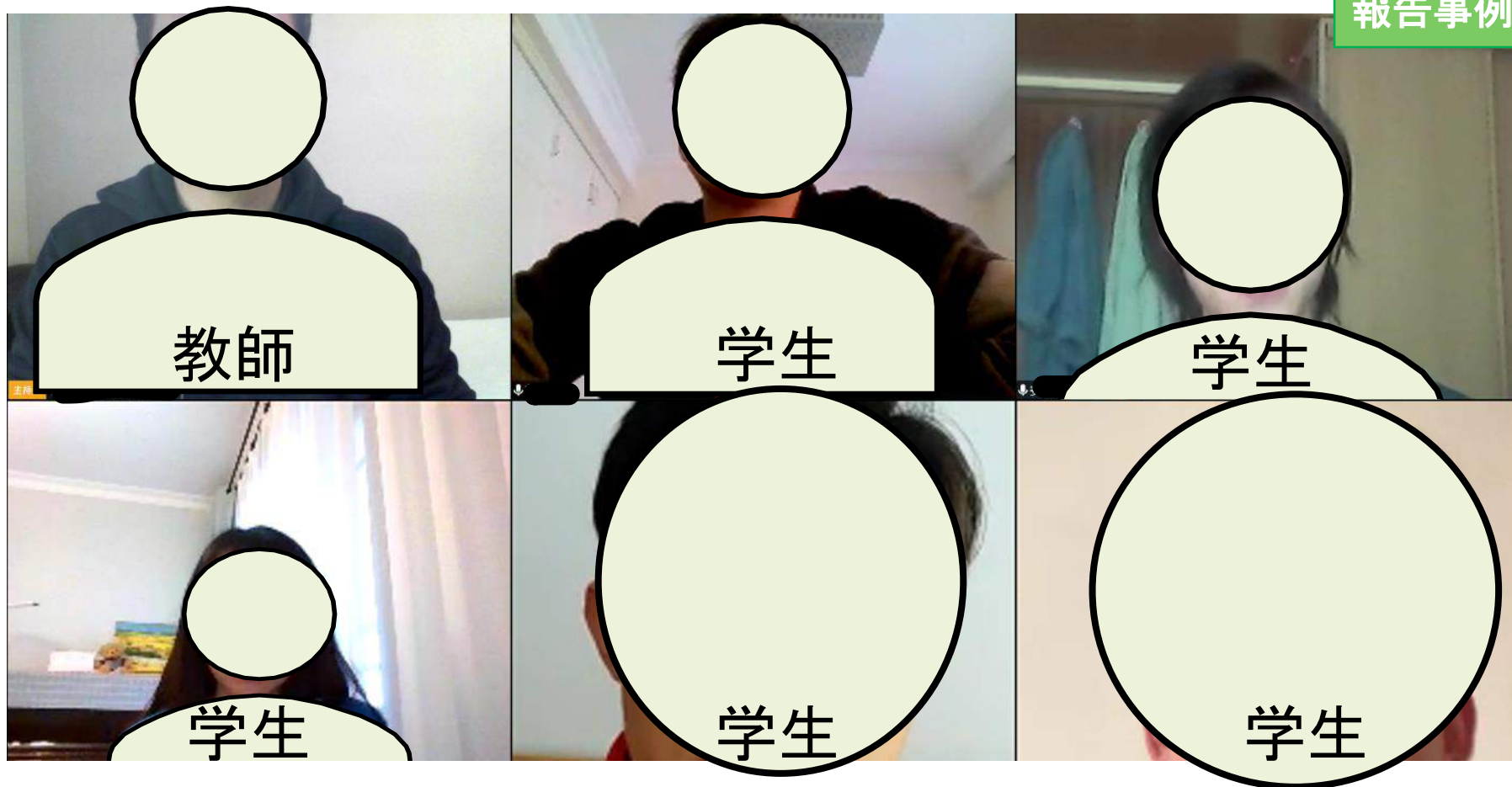
□ 開講時の悩み

「1クラス20人の会話授業を、遠隔でどうやって行うか…」

□ やって見たこと

□ ロテーション制（25分 × 4 グループ）

「学生1人あたりの発話機会」



□発見と課題

◎すべての学生の発話機会を設けることができた。

◎**チャット機能**は学生の会話を支援する上で有効。

△教師と学生（1対1）のやり取りに留まる（**学生間のやり取り**）。

△25分間を有効にするための時間外の予習・復習（**時間外学習**）。

A中高一貫校（数学Ⅰ）

4月28日（火）アンケート調査実施（4名から回答）

質問1「担当授業」

質問2「遠隔授業の形式」

質問3「授業準備・授業中・授業後での困り事」

□A教師の事例

□数学Ⅰ

学年：高校1年

人数：21名

時間：50分？

□使用アプリ

- ・ 瞩目（Zoomに相当）
- ・ 云课堂（Google Driveに相当）
- ・ WeChat（LINEに相当）

A中高一貫校（数学Ⅰ） —A教師の実践—

〈質問2〉

「授業の形式を教えてください」

資料と録画した授業をwechatで学生に送付し、生徒自身に勉強させる時もある。ある時は“瞩目”というアプリをつかって生配信で生徒に説明し、生徒とやりとりする。またある時は、資料を準備して生徒たちにグループで討論させ、教師がそれぞれのグループに入って議論の様子を傍で聞くこともある。（A教師の回答全文 翻訳版）

□A教師の実践

状況に応じてアプリを使い分けながら多様な試み。

- ・ 課題配布&自習 （解説動画 + 資料）
- ・ 生配信・交流 （会議アプリ）
- ・ グループワーク （会議アプリのグループ機能）

A中高一貫校（数学Ⅰ） —A教師のお悩み—

〈質問3〉

「授業準備・授業中・授業後で、困っていること・難しいと感じることは？」

□授業準備

- ・自分の指導経験と生徒理解を頼りに準備せざるをえない。

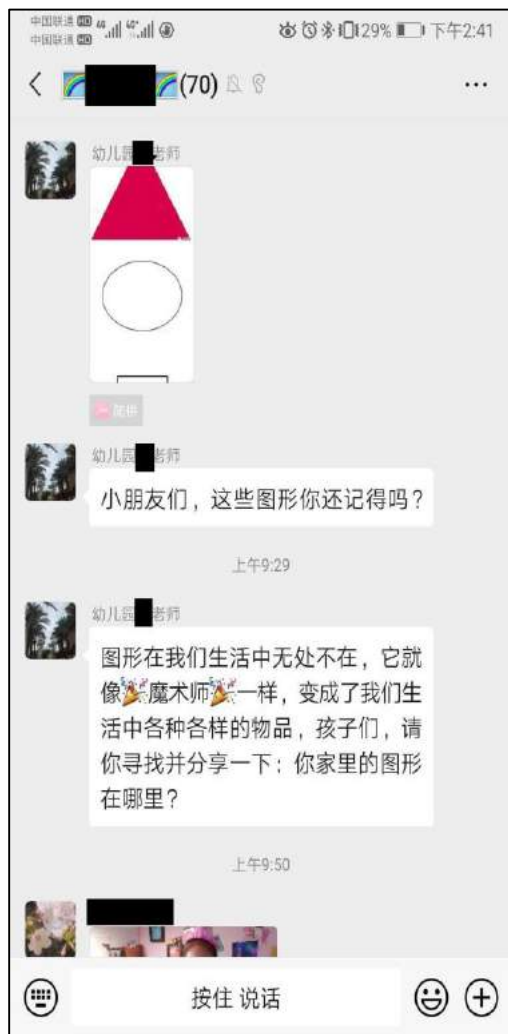
□授業中

- ・学生とのやりとりが難しい。
- ・図やグラフを描く過程（「理系科目では大事なところ」）が遠隔だと説明しづらい。
- ・生徒が集中して取り組んでいるか。
- ・生徒が機器を取り扱えているか。

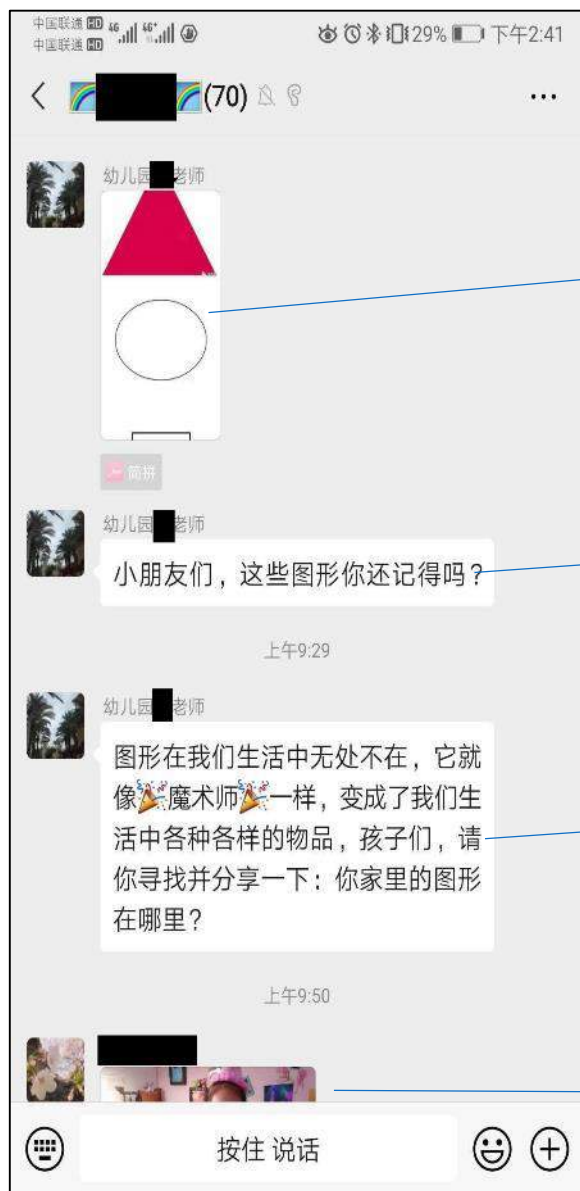
□授業後

- ・生徒からの個別質問への対応。
- ・添削指導の質の担保。
- ・教師から効果的なフィードバックが行えているか。

A幼稚園 (图形创意) —保護者から—



A幼稚園（図形創意） —活動①—



教師：配布資料1
「いろいろな図形」

教師：みなさん、これらの図形をまだ覚えていますか？

活動指示①

教師：これら図形は私たちの生活の中の至る所にあります。まるで“魔法使い”みたいに、私たちの生活の中のいろんなものに変身しているよ。みんな、図形を探して共有してね。あなたの家にこれらの図形はあるかな？

園児：共有写真
（「家で見つけた図形」）

A幼稚園（図形創意）

—活動②—



教師：@〇〇ママ 小さなカメラマンが図形をたくさん写真に撮ったね！

活動②

教師：今日のゲームのテーマは「**図形創意**」です。みんな、絵筆と紙を準備して、一緒に図形を变身させよう！

教師：配布資料2
「??(動画)」～3:19

教師：配布資料3
「図形“变身”例」

A幼稚園（图形创意） —活動報告とFB—



園児：動画
 「楕円形をスイカに“変身”させた様子」

教師：@〇〇パパ 図形同士の組み合わせがいいね。全部見たよ！

保護者：ありがとう！先生！

教師：@〇〇じいじ 色を塗った後の作品は形がよりはっきりしたね！

保護者：ありがとう！先生！

教師：@〇〇ママ スイカを描いたんだね。楕円形のスイカを実際に見たんだね。

北京日本人学校における取り組み

□第1期 休校・家庭学習開始（1月末～）

- ・家庭学習課題の作成・配布
- ・家庭学習の様子を教員に報告（2月末から～）



□第2期「学習相談タイム」「動画配信」の開始（3月初～）

- ・Zoomによる学習相談窓口を設置
- ・学習支援動画の撮影・配信



□第3期 Zoom授業に向けた準備（3月後半～）

- ・Zoomマニュアル作成・配布（教師用・家庭用）
- ・オンライン授業時間割の作成
- ・オンラインプラットフォーム「学年の部屋」「個人の部屋」の設置（SharePoint）
- ・Zoom模擬授業 4/6～4/17
- ・Zoom授業のための練習授業「Zoomでホームルーム」 4/22・4/23



□第4期 Zoom授業開始（4/24始業式）

オンライン授業時間割の作成

□オンライン授業グループを編成

A グループ：小2, 小3, 小4, 中2, 中3

B グループ：小1, 小5, 小6, 中1

□A・Bグループが30分ごとに交代で授業

始業式（着任式・新任式を含む）

| 校時/時間 | | 4 / 24日 | | | | | | | | |
|-------|-------------|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 金 | | | | | | | | |
| 月日/曜日 | | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 |
| A-朝の会 | 8:40~8:50 | / | ○ | ○ | ○ | | | / | ○ | ○ |
| B-朝の会 | 8:50~9:00 | / | | | | ○ | ○ | / | | |
| 始業式 | 9:10~10:10 | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ |
| A-学1 | 10:20~10:50 | / | ○ | ○ | ○ | | | / | ○ | ○ |
| B-学1 | 10:50~11:20 | / | | | | ○ | ○ | / | | |
| A-学2 | 11:20~11:50 | / | | | | | | / | ○ | ○ |
| B-学2 | 11:50~12:20 | / | | | | ○ | ○ | / | | |

Zoom模擬授業の実施

□実施にあたって

期間：4月6日（月）～4月17日（金）（2週間）

形態：4グループ（小学部低・中・高・中学部）
（各グループ4～5名）

決め事：1人3回以上実施

→ 「課題・反省」を教員専用ページで共有

「Zoom模擬授業の課題・反省」

□画面越しのコミュニケーション

- ・ 教師からの指示伝達が難しい。
- ・ 教師－子ども間，子ども同士の意見交換が難しい。
- ・ 子どもの反応を読み取りづらい。
- ・ 画面越しの資料は注目させづらい。

□教科の特性

- ・ 英語科「子ども同士の会話練習」
- ・ 音楽科「お互いの声を聞き合ってハーモニーをつくるには？」

□資料の準備・配布

- ・ 資料の複写問題（著作権）
- ・ 画面越しでも見える資料の準備，配布の仕方

□機器操作の問題

- ・ 小学部低学年の端末操作能力（保護者からの支援が必要）

【再掲】北京日本人学校における取り組み

- **第1期 休校・家庭学習開始**（1月末～）
 - ・ 家庭学習課題の作成・配布
 - ・ 家庭学習の様子を教員に報告（2月末から～）

- **第2期「学習相談タイム」「動画配信」の開始**（3月初～）
 - ・ Zoomによる学習相談窓口を設置
 - ・ 学習支援動画の撮影・配信

- **第3期 Zoom授業に向けた準備**（3月後半～）
 - ・ Zoomマニュアル作成・配布（教師用・家庭用）
 - ・ オンライン授業時間割の作成
 - ・ オンラインプラットフォーム「学年の部屋」「個人の部屋」の設置（SharePoint）
 - ・ Zoom模擬授業 4/6～4/17
 - ・ Zoom授業のための練習授業「Zoomでホームルーム」 4/22・4/23

- **第4期 Zoom授業開始**（4/24始業式）